

Windows XP/Me



# できる®

# IE6

インターネットエクスプローラ  
Internet Explorer

新機能  
& 活用編

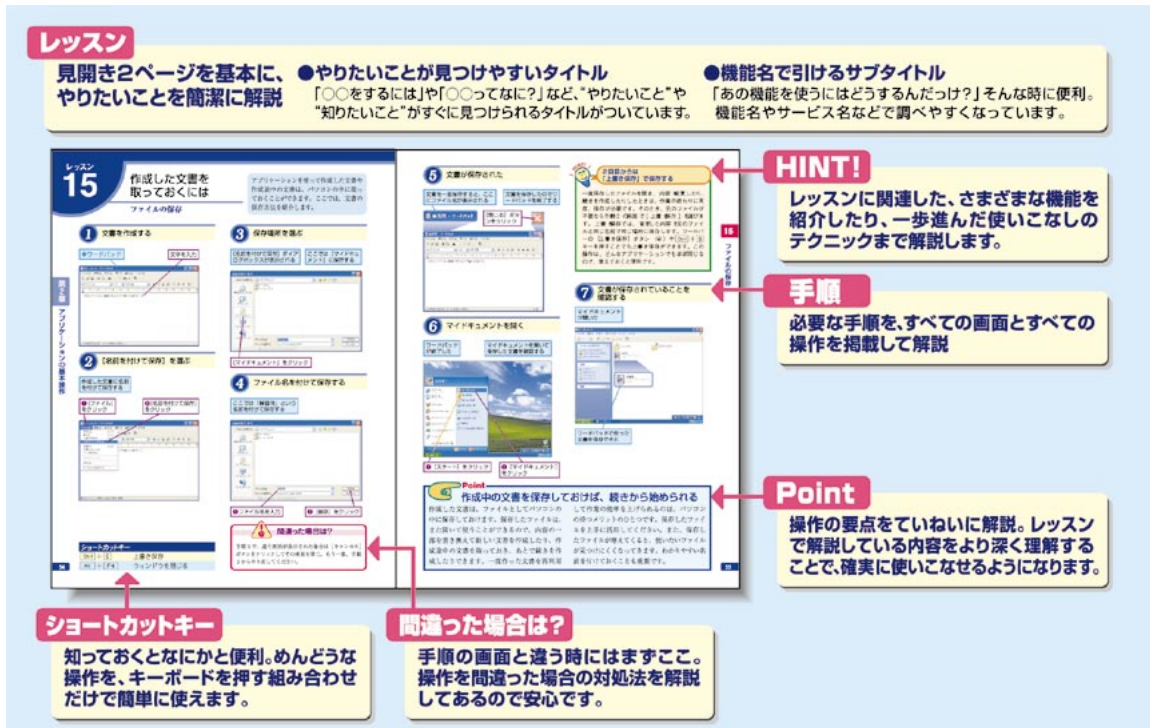
Windows XP  
Windows Me

できるシリーズ編集部編

# できるシリーズの読み方

できるシリーズは、画面写真をふんだんに使い、操作の流れを紙面に再現した入門書の元祖です。見開き完結のレッスンを基本とし、必要な手順を、すべての画面とすべての操作を掲載して解説しています。章ごとに1つのサンプルを作ったり、用意されたストーリーに沿って操作をすることで、はじめての人でも迷わず進められ、操作をしながら必要な機能や知識を学べるように構成されています。ですから、本書で取り上げるテーマについて、はじめて取り組まれる方は、まずレッスン1から手順通りに進め、本書と同じサンプルを作ってみてください。すべてのレッスンを終えるころには、きっと、さまざまな知識をマスターできるはずですよ。

また、各レッスンに用意された「Point」や「HINT!」では、レッスンに関連した、さまざまな機能を紹介したり、一歩進んだ使いこなしのテクニックまで解説しています。ひとつおりの機能をマスターしたあとは、「やりたいこと」や「知りたいこと」がすぐに見つけられるよう工夫された「レッスンタイトル」や「サブタイトル」を使って必要な情報をすばやく参照し、役立てることができます。



「できる」、「できるシリーズ」は、株式会社インプレスの登録商標です。Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。その他、本文中の製品名およびサービス名は、一般に各開発メーカーおよびサービス提供元の商標または登録商標です。なお、本文中には™および®マークは明記していません。

©2002 Impress Corporation  
本書の内容はすべて、著作権法によって保護されています。著者および発行者の許可を得ず、転載、複製、複製等の利用はできません。

# まえがき

Windows XP標準のWebブラウザであるInternet Explorer 6が、Windows XP発売を前にリリースされました。新バージョンでは、音楽や映像、画像を手軽に楽しめる機能のほか、個人情報を守るためのプライバシー機能を搭載しています。インターネットを利用するとき、もっとも心配なのが、個人情報が漏れて悪用されてしまうことではないでしょうか？ 実際、インターネットがますます普及し、利用者が増えたため、さまざまなトラブルが目立つようになってきました。自分の身は自分で守るのが基本のインターネットで、プライバシーを守る機能が充実したことは喜ばしいことです。

Internet Explorer 6は、Windows XPはもちろん、Windows Meでも使用することができます。Windows Meユーザーの方も、インターネットをフル活用するために、この機会に、Internet Explorer 6へアップグレードしてみたいはいかがでしょうか？

2001年11月  
根本佳子

## できるInternet Explorer 6 新機能&活用編

1	Internet Explorer 6ってなに？ <Internet Explorer 6の構成>	2
2	Windows MeのWebブラウザを最新版にするには <Internet Explorer 6のインストール>	4
3	Windows XP版とMe版の違いを見てみよう <インターフェイスの違い>	8
4	Webページの画像を簡単にメールで送るには <イメージツールバー>	10
5	より安全に個人情報を守るには <プライバシーの設定>	12
6	表示しているページを保存するには <Webページの保存>	16
7	お気に入りのリンクを最新にしておくには <お気に入りの登録/削除>	18
8	お気に入りよりすばやくホームページを表示するには <リンクバー>	20
9	残したくない履歴を消すには <履歴の編集>	22
	mini用語集	24

### 用語の使い方

本文中では、「Microsoft® Windows® XP」のことを「Windows XP」,「Microsoft® Windows® Millennium Edition」のことを「Windows Me」,「Internet Explorer 6」のことを「Internet Explorer」または「IE6」と記述しています。また、本文中で使用している用語は、基本的に実際の画面に表示される名称に則っています。

### 本書の前提

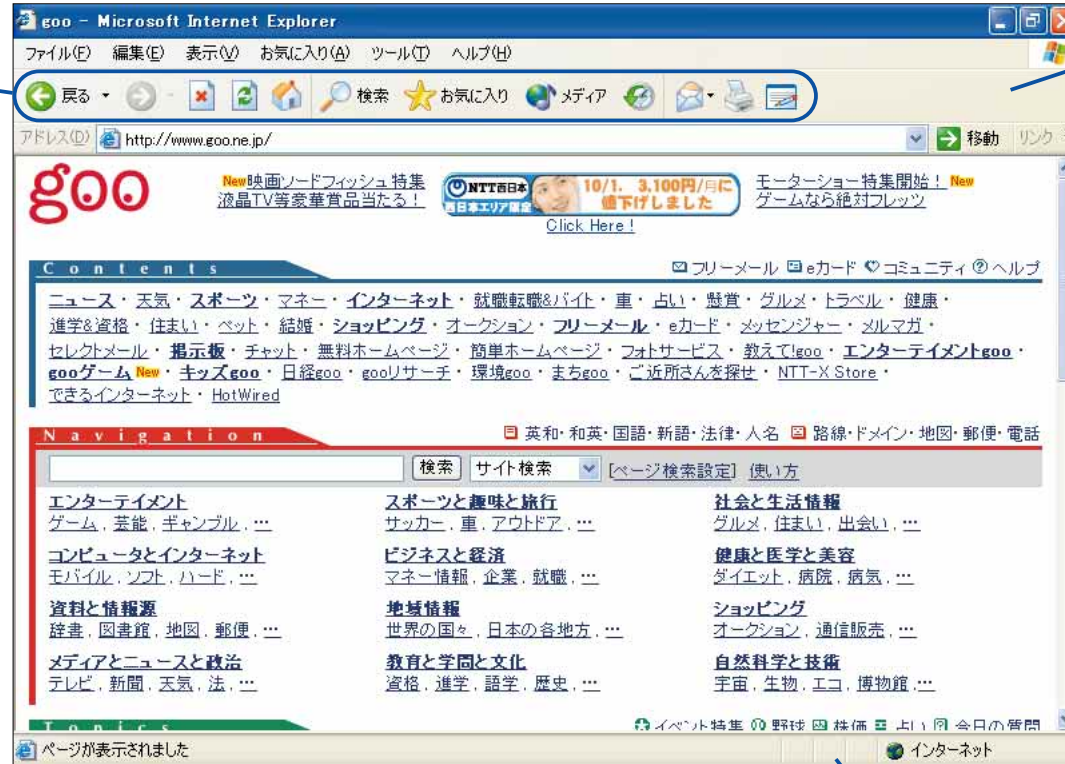
各レッスンは、Windows XPがインストールされたパソコンで、インターネットへの接続設定ができており、メールやインターネットが使えることを前提に解説しています。Windows MeやWindows 2000、Windows 98でご利用の場合、一部画面や操作が異なることがあります。

# Internet Explorer 6 ってなに？

Internet Explorer 6の構成

Internet Explorer 6は  
インターネットへの入り口

Internet Explorer 6 (IE6) は、Windows XPの標準のWebブラウザです。まず最初に、このバージョンで新しく追加された新機能を見ておきましょう。



ツールバー

**[メディア] ボタン**  
このボタンをクリックするとメディアバーが表示される。インターネットで提供されている音楽や動画を再生することができる

**[検索] ボタン**  
このボタンをクリックすると検索バーが表示される。Web上をキーワードで検索することができる

**[お気に入り] ボタン**  
このボタンをクリックするとお気に入りバーが表示される

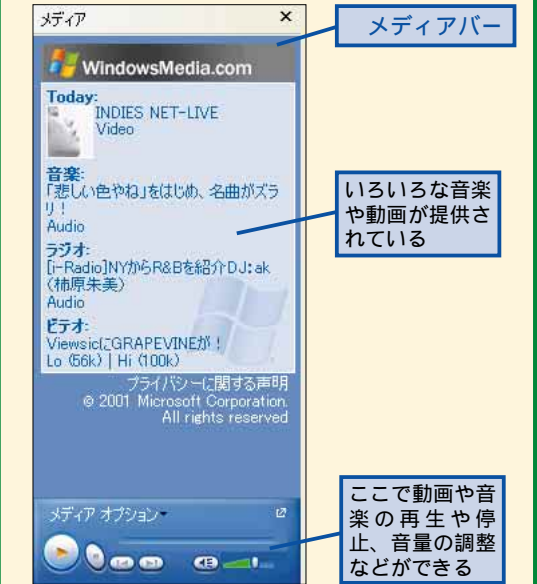
**[履歴] ボタン**  
このボタンをクリックすると履歴バーが表示される

起動時の設定ではツールバーの位置が動かないようになっている



メディアバーでできること

IE6のツールバーにある[メディア]ボタンをクリックすると、ウィンドウ右側にメディアバーが表示されます。ビデオや音楽、インターネットラジオ放送の番組の中からおすすめのもが表示されます。見たいもの聴きたいものをクリックすると、すぐにその番組を再生することができます。なお、インターネットに接続していない状態で、メディアバーを開くと、「マイ ミュージック」、「マイ ビデオ」、「ほかのメディア」、「ラジオガイド」が表示されます。



メディアバー

いろいろな音楽や動画が提供されている

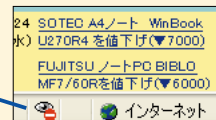
ここで動画や音楽の再生や停止、音量の調整などができる



「プライバシーレポート」ってなに？

IE6では、サイトに個人情報を送るかどうかをユーザーが指定できるプライバシー機能が搭載されました。そのサイトに個人情報を送信しないときは、サイトを表示したときに、ウィンドウの右下に進捗禁止に似たマークが表示されます。このマークをダブルクリックすると、プライバシーレポートを表示します。

このマークをダブルクリックすると、表示しているページのプライバシーに関する情報が表示される



**プライバシーレポート**  
個人情報の扱いについて、設定がされているページを開いている場合は、ここにマークが表示される

**Point**  
**IE6はブロードバンドにも適したWebブラウザ**

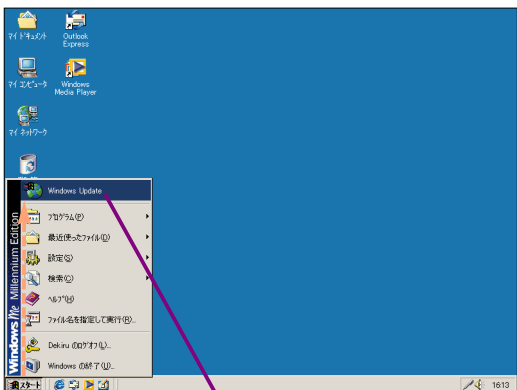
IE5.5と比べて、IE6の新機能はさほど多くはありません。主な新機能は、Windows XP同様、カラフルで見やすい画面になったことや、音楽や動画などを手軽に楽しめるメディアバー、個人情報が他に漏れないように自分で細かく設定できるセキュリティ機能などの向上です。

これらの新機能は、ADSLなどのブロードバンドでは、とても役立ちます。というのも、ブロードバンドなら気軽にインターネットで動画を見たり、音楽を楽しめるからです。また、利用頻度が高くなると心配になるセキュリティも改善されたというわけです。

# Windows MeのWeb ブラウザを最新版にするには Internet Explorer 6のインストール

IE6は、Windows XPに標準でついていますが、もちろん、Windows Meでも使用できます。Windows Meを使っている人もインストールして使ってみましょう。

## 1 Windows Updateを起動する

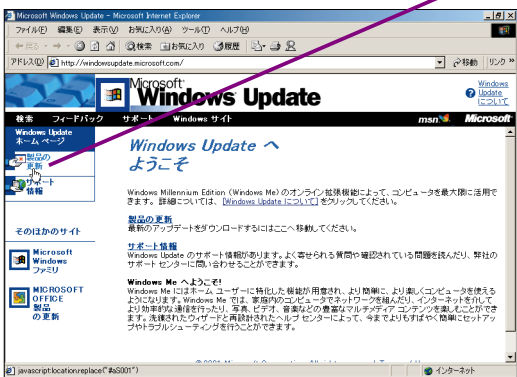


- ① [スタート] をクリック
- ② [Windows Update] をクリック

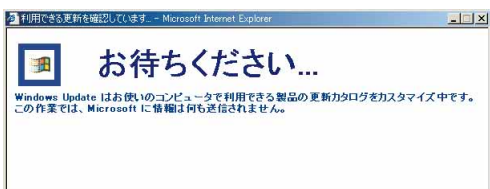
## 2 [製品の更新] を選ぶ

Internet Explorerが起動し、Windows Updateのページが表示された

[製品の更新] をクリック

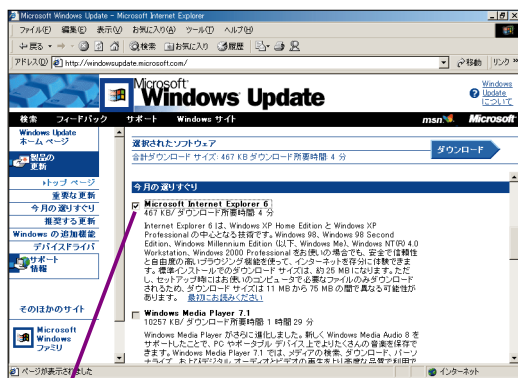


更新できる製品があるかどうか調べられる



## 3 [Internet Explorer 6] を選ぶ

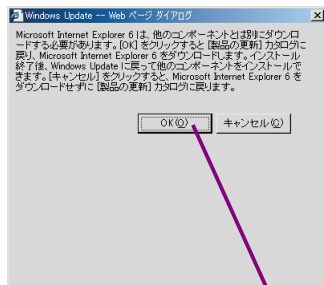
更新できるソフトウェアの一覧が表示された



[Microsoft Internet Explorer 6] をクリックしてチェックを付ける

## 4 メッセージを確認する

Internet Explorer 6のダウンロードに関するメッセージが表示された



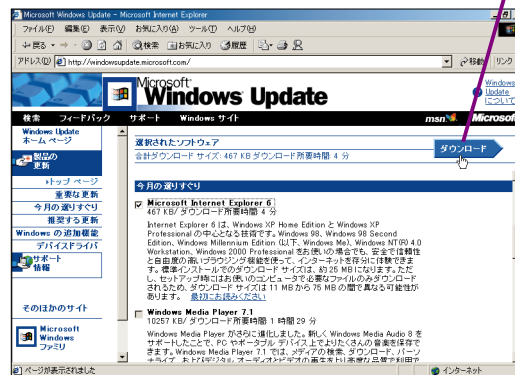
[OK] をクリック

**間違った場合は?**

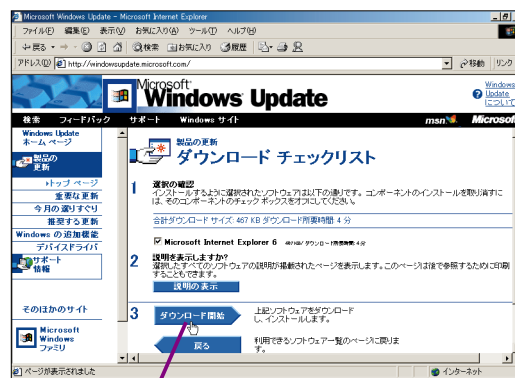
手順3で、IE6以外のソフトウェアを選択してしまったときは、手順2に戻ってやり直します。

## 5 ダウンロードを始める

[ダウンロード] をクリック



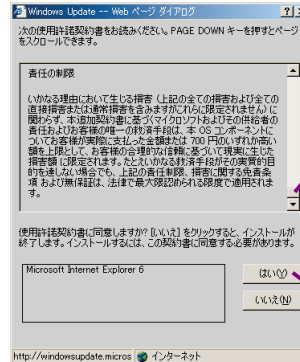
## 6 ダウンロードする製品を確認する



[ダウンロード開始] をクリック

## 7 使用許諾契約書に同意する

① ここをドラッグして内容を確認



② [はい] をクリック

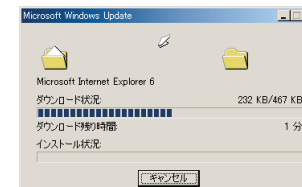
## HINT! 使用許諾契約書をよく読もう

使用許諾契約書は、そのソフトウェアを使うときの条件が詳しく書かれています。ソフトウェアを使うには、使用許諾契約書に同意する必要があります。IE6のインストールでは、二度、使用許諾契約書が表示されますので、同意する前にしっかり内容を読んでください。

## 8 ファイルがダウンロードされる

ファイルのダウンロードが始まる

**注意** 56Kのモデムで接続している場合、ダウンロードには数分かかります



## 9 使用許諾契約書に同意する

Internet Explorer 6のセットアップウィザードが起動した

① ここをドラッグして内容を確認



② [同意する] をクリック

③ [次へ] をクリック

次のページに続く

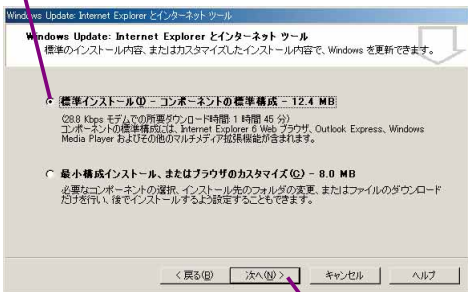
## 10 セットアップの初期化が行われる

Internet Explorer 6をインストールするために、セットアップが初期化される



## 11 インストールする内容を選択する

① [標準インストール] が選ばれていることを確認



② [次へ] をクリック

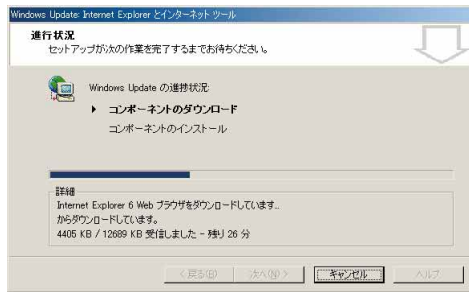
## 12 セットアップの準備が行われる

Internet Explorer 6をインストールする準備が行われる



## 13 インストールに必要なファイルがダウンロードされる

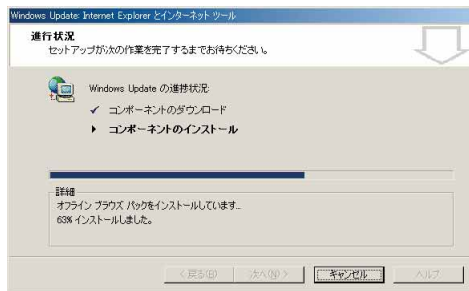
Internet Explorer 6に必要なファイルがダウンロードされる



注意 56Kのモデムで接続している場合、ダウンロードには約40分かかります

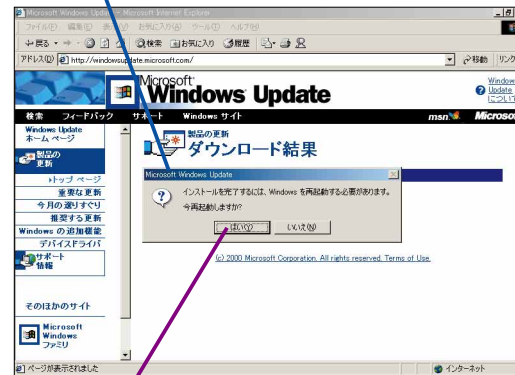
## 14 引き続きInternet Explorer 6がインストールされる

ダウンロードが完了すると、自動的にインストールが始まる



## 15 インストールが完了した

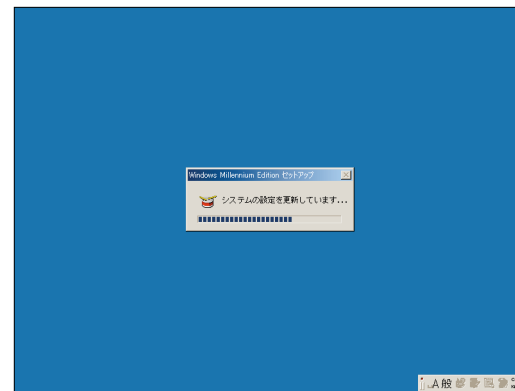
インストールが完了すると、この画面が表示される



[はい] をクリック

## 16 Windowsが再起動する

再起動すると、システムの設定が更新される

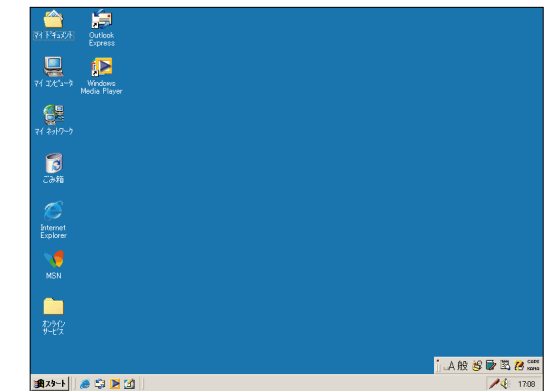


## HINT! 標準インストールを選択しよう

IE6をインストールする際、手順11でインストールする内容を選択することができます。[最小構成インストール、またはブラウザのカスタマイズ]では、必要なソフトウェアだけをインストールすることが可能ですが、選択を間違えるとインストールしたIE6が動かないこともあります。その点、[標準インストール]なら、きちんと動くIE6を簡単にインストールすることが可能です。IE6をインストールするときは、標準インストールを選択しましょう。

## 17 デスクトップが表示された

再起動すると、デスクトップが表示される



## Point Windows Updateで最新のIEを入手しよう

IE6をインストールするには、Windowsについている「Windows Update」という機能を利用します。Windows Updateは、インターネットを利用して、マイクロソフト社のサーバーに接続し、マイクロソフト社のソフトの最新バージョンやWindows用の追加ソフトなどをダウンロードして自動的にインストールすることができる機能です。ダウンロードしたいものを選択したら、画面に表示された指示に従って操作するだけなので、簡単です。Windows Updateを活用して、最新版のWindowsやIEを使いましょう。

をダウンロードして自動的にインストールすることができる機能です。ダウンロードしたいものを選択したら、画面に表示された指示に従って操作するだけなので、簡単です。Windows Updateを活用して、最新版のWindowsやIEを使いましょう。

## ! 間違った場合は?

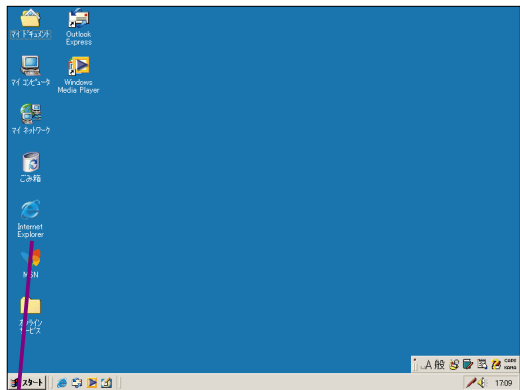
手順11や13で「キャンセル」をクリックしてしまったときは、前ページの手順1からやり直します。

# Windows XP版とMe版の違いを見てみよう

インターフェイスの違い

## Windows Me版

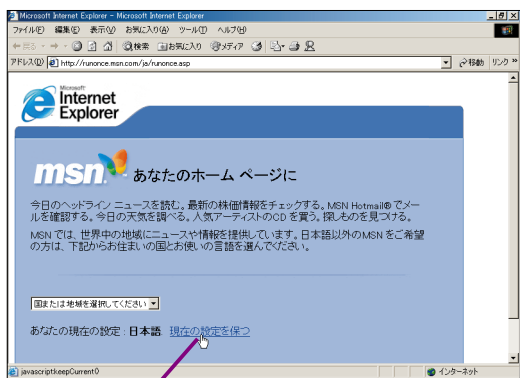
### 1 Internet Explorer 6を起動する



[Internet Explorer] をダブルクリック

### 2 Internet Explorer 6を設定する

Internet Explorer 6が起動した  
はじめてInternet Explorer 6が起動したときはこの画面が表示される



[現在の設定を保つ] をクリック  
**注意** ここでホームページをMSNにするかどうかを確認するメッセージが表示されることもあります

IE6は、Windows XPでもWindows Meでも使用できます。ここでは、Windows XPのIE6と、Windows MeにインストールしたIE6を比べてみましょう。

### 3 Internet Explorer 6が起動した

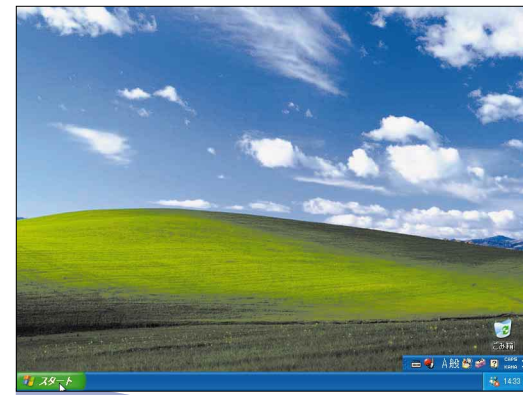


Windows Me版のツールバー  
これまでと同じツールバーで、新しくメディアバーが追加されている

**間違った場合は?**  
手順2で、[国または地域を選択してください]の右側の をクリックして、国や地域を選んではしまったときは、[現在の設定を保つ] をクリックします。すると、手順3と同じように、これまでのIEの設定を引き継いだIE6を使用できるようになります。

## Windows XP版

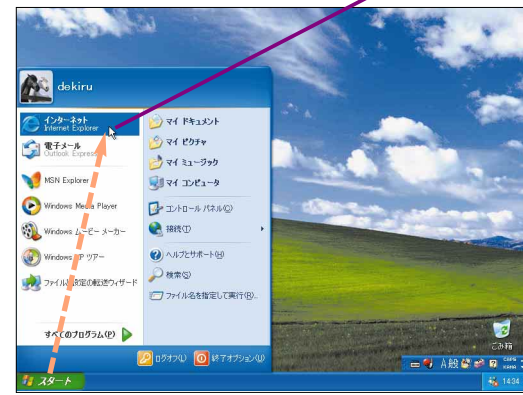
### 1 スタートメニューを表示する



[スタート] をクリック

### 2 Internet Explorer 6を起動する

スタートメニューが表示された  
[インターネット] をクリック

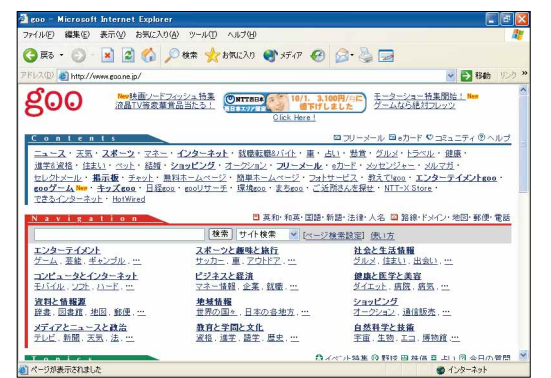


**Point**  
違うのは見た目だけ  
Windows MeのIE6とWindows XPのIE6を見比べてみると、アイコンの形は異なりますが、アイコンの並んでいる順番も、メニューの内容もほとんど同じだということがわかります。つまり、Windowsのバージョンにかかわらず、同じ機能のIE6が使えるのです。今、Windows Meを使っている人が、今後Windows XPを使うことになっても戸惑うことは少ないでしょう。なお、プリンタアイコンの右側に表示されるアイコンは、パソコンの環境によって変わることがあり、MSNメッセージャーやディスカッションなどがあります。

**HINT!**  
お気に入りの追加のアイコンが変わった  
[お気に入り] - [お気に入りに追加] で表示しているホームページをお気に入りに追加するとき、[お気に入りの追加] ウィンドウが表示されます。Windows MeのIE6では、ここで表示されるアイコンがWindows XPと同じ星の形になりました。Windows Meを使っている人も、少しだけWindows XP気分を味わえますね。

ここに星の形のアイコンが表示されている

### 3 Internet Explorer 6が起動した



Windows XP版のツールバー  
ツールバーがこれまでより大きくカラフルになり、見やすくなっている

# Webページの画像を簡単にメールで送るには イメージツールバー

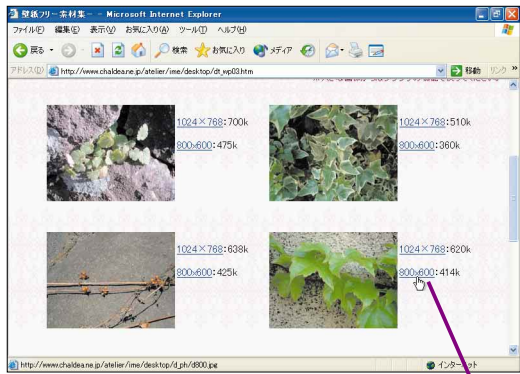
IE6には画像を扱うときに便利な「イメージツールバー」という新機能が付ききました。ここでは、イメージツールバーの使い方を見てみましょう。

## 1 画像を表示する

素材集のページに掲載されている画像をメールで送りたい

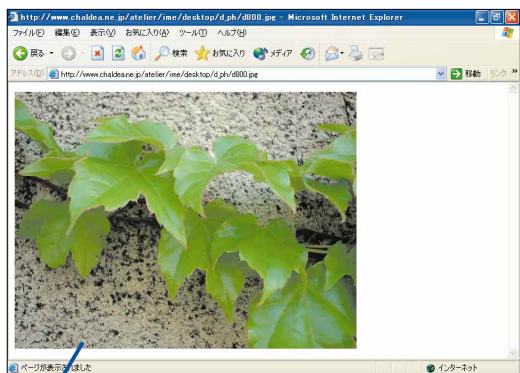
① 素材集のページを表示

フリー素材集 壁紙工房 Gigguratのページ  
<http://www.chaldea.ne.jp/atelier/>



② 送りたい画像をクリック

画像が表示された



画像全体がウィンドウ内に表示されるように自動的に調整される

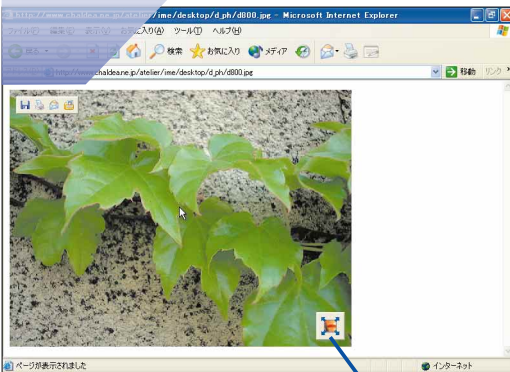
## 2 イメージツールバーを表示する

画像にマウスポインタを合わせる

画像の左上にイメージツールバーが表示される



イメージツールバー

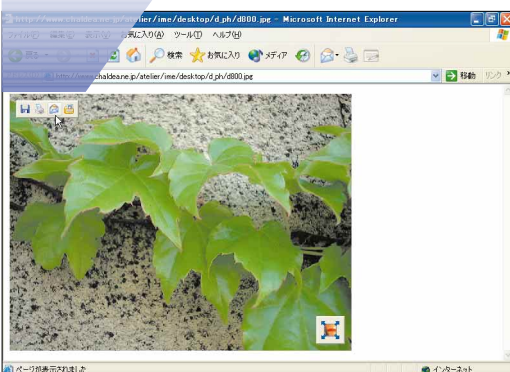


このボタンをクリックすると、画像が本来のサイズで表示される

## 3 画像をメールで送る



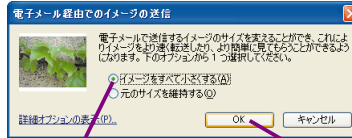
このボタンをクリック



## 4 画像のサイズを小さくする

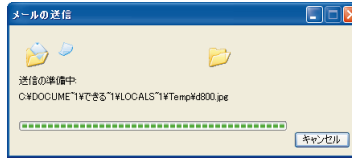
画像のサイズを調整するダイアログボックスが表示された

注意 Windows Me版の場合、この画面は表示されません。手順5に進んでください



① [イメージをすべて小さくする]をクリック

② [OK]をクリック

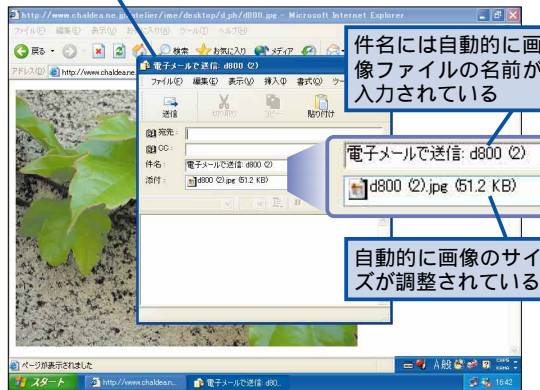


画像のサイズが調整される

## 5 メール作成画面が表示された

メールを作成する画面が表示された

Internet Explorer 6に表示されていた画像が添付されている



件名には自動的に画像ファイルの名前が入力されている

電子メールで送信: d800 (2)  
d800 (2).jpg (51.2 KB)

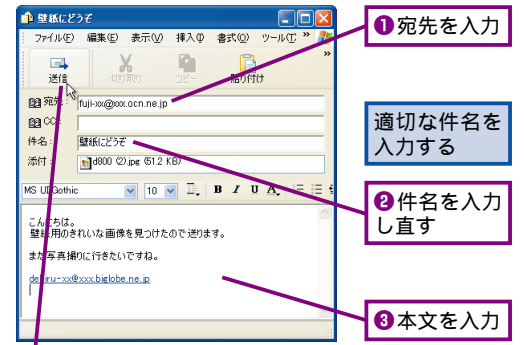
自動的に画像のサイズが調整されている



## 画像サイズをそのまま送るには

手順4では[イメージをすべて小さくする]を選択して、画像のサイズを小さくしてから、メールで送信しました。このとき[元のサイズを維持する]を選択すると、画像サイズを変更せずに送信することが可能です。なお、残念ながら、Windows MeのIE6には画像サイズを変える機能は付いていません。メールボタンをクリックすると、手順5に移ります。

## 6 メールを作成する



① 宛先を入力

適切な件名を入力する

② 件名を入力し直す

③ 本文を入力

④ [送信]をクリック

画像をメールで送ることができた

## ショートカットキー

Alt + S メールを送信



## 間違った場合は?

手順3で、[印刷]や[保存]のボタンをクリックしてしまったときは、キャンセルして手順3に戻ります。[My Pictures フォルダを開く]をクリックしたときは、「My Pictures」フォルダを閉じて、手順3に戻ります。

## Point

### 画像を手軽に扱えるお役立ちツール

IE6では、表示されている画像の上にマウスポインタを置くだけで、画像の印刷、保存、メール送信、「My Pictures」フォルダを開くの4つの機能の付いたツールバーが表示されます。これがイメージツールバーです。デジカメで撮影した写真やダウンロードした画像など

を見たり、メールで送る機会も多いものです。イメージツールバーをぜひ活用してみてください。また、IE6で表示している画像は、ウィンドウのサイズに合わせて自動的に調整されるようになりました。パソコンに保存した画像を見るときに便利です。

# より安全に個人情報を守るには

## プライバシーの設定

IE6では、インターネットを利用しているときの個人情報（プライバシー）を守るための機能が強化されました。ここでは、プライバシーの設定方法を説明します。

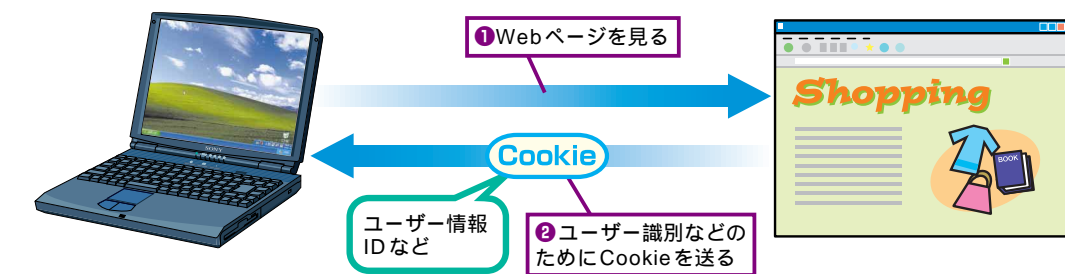
### Cookieってなに？

オンラインショップのサイトを表示させたときに「さん、いらっしゃいませ」など、自分の名前が表示されて驚くことがあります。実は、これは「Cookie（クッキー）」という機能を利用しているのです。Cookieは、表示しているサイトとWebブラウザがやりとりしている鍵のようなものです。サイトは、こ

の鍵を見て、ユーザーの名前などの個人情報を表示しているというわけです。

でも、自分の知らないところで、個人情報の入ったデータがやりとりされていると心配になります。そこで、IE6では、相手によってCookieを受け取らないようにプライバシーを設定できるようになったのです。

### Cookieのやりとり



### IE6 以前の場合



### IE6 の場合 (標準のプライバシー設定)

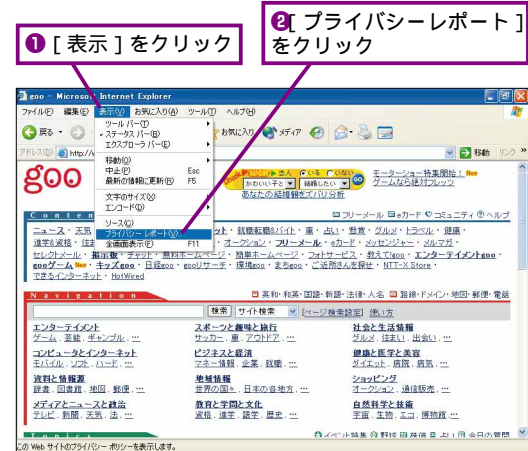


## プライバシーの設定方法

### 1 [プライバシーレポート] を表示する

gooのページ

http://www.goo.ne.jp/



### 2 設定画面を表示する

[プライバシーレポート] が表示された



### 間違った場合は？

手順2で、[閉じる] をクリックしたときは、手順1に戻ってやり直します。

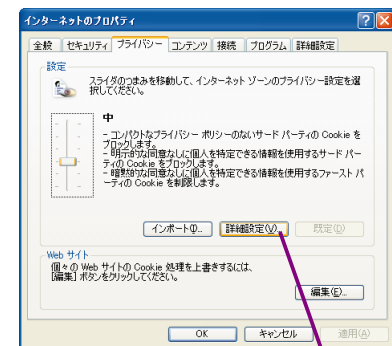


### Cookieを簡単に設定するには

レッスンでは、[詳細設定]でプライバシーを設定していますが、もっと簡単に設定を変える方法があります。手順3の画面左側にスライド式のつまみがあります。このつまみを上にスライドさせると、受け取るCookieが少なくなり、より高いプライバシー設定にできます。逆に下にスライドさせると、多くのCookieを受け取るようにプライバシーを低く設定できます。

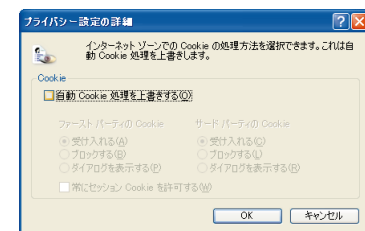
### 3 詳細な設定画面を表示する

[インターネットのプロパティ] が表示された



[詳細設定] をクリック

[プライバシー設定の詳細] が表示された

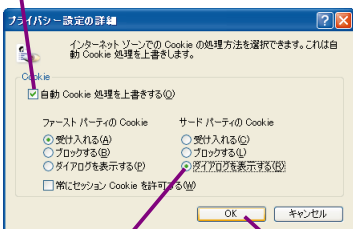




## 4 プライバシーの設定を行う

ここではサードパーティのCookieに対してダイアログを表示する設定にする

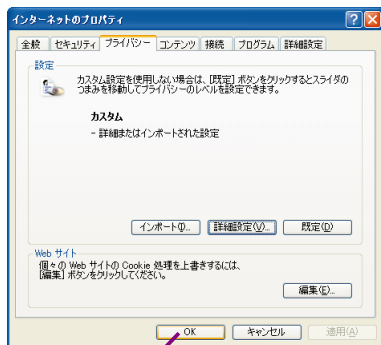
1 [自動Cookie処理を上書きする]をクリックしてチェックを付ける



2 [ダイアログを表示する]をクリック

3 [OK]をクリック

## 5 設定を適用する



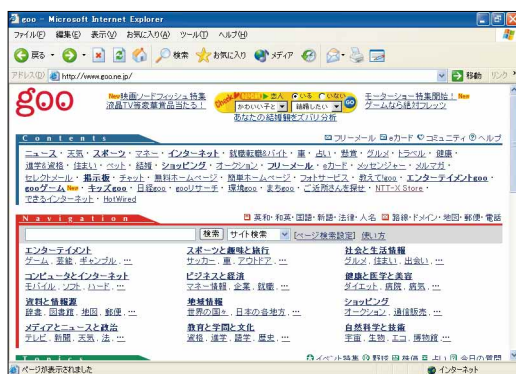
[OK]をクリック

## 6 [プライバシーレポート]を閉じる



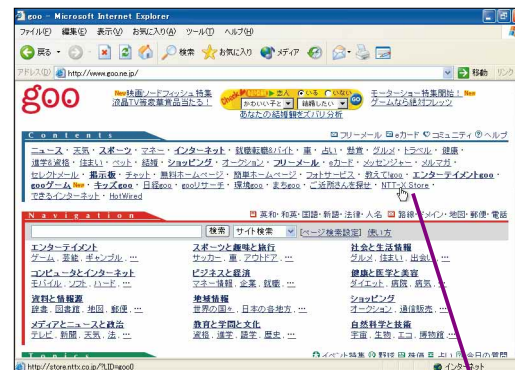
[閉じる]をクリック

## 7 プライバシーの設定が完了した



## プライバシーポリシーが設定されている場合

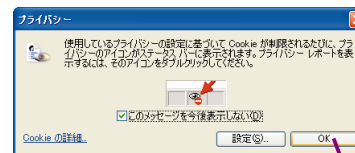
### 1 プライバシーポリシーが設定されたページを表示する



[NTT-X Store]をクリック

### 2 メッセージを確認する

プライバシーに関するメッセージが表示された



[OK]をクリック

注意 Windows Me版の場合、この画面は表示されません

## Point プライバシーを設定する理由

Cookieにどんな情報を保存するかは、表示したページが決めるようになっています。ユーザー名はもちろん、場合によっては、住所や電話番号、クレジットカード番号などをCookieに記録していることもあります。Webブラウザで表示したページは、自分の見たいペー

## HINT! プライバシーレポートの見方

プライバシーレポートを見れば、どのサイトのCookieを受け入れて、どこかのサイトのCookieを拒絶したかがすぐわかります。プライバシーレポートを開いてみると、サイトとCookieという項目があります。サイトは、表示したページのURLです。Cookieを受け取ったサイトのCookie欄は「受諾済み」と記録されます。また、プライバシーの設定でCookieを拒絶した場合は「ブロック済み」と記録されます。

### 3 ページが表示された



ここにマークが表示される

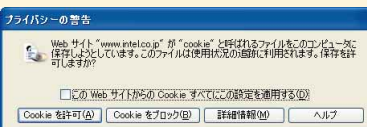
## HINT! 間違った場合は?

手順4で、意図した設定と異なるものを選択して[OK]をクリックしたときは、手順3に戻って設定し直します。

## HINT! 「ファーストパーティ」「サードパーティ」ってなに?

IE6では、Cookieを2種類に分けて管理しています。IE6で今表示しているページから受け取るCookieが「ファーストパーティ」のCookieです。今表示しているページ以外から送られるものが「サードパーティ」のCookieです。サードパーティでもっとも多いのが、パナー広告です。表示しているページは自分が見たいページですが、パナー広告などそうでないものはサードパーティとして区別しているというわけです。

サードパーティからCookieが発行された場合はこのメッセージが表示される



# レッスン 6

## 表示しているページを保存するには

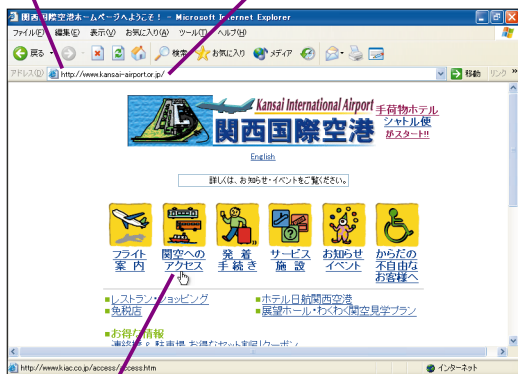
### Webページの保存

#### 1 保存したいページを表示する

ここでは関西国際空港のページを保存する

関西国際空港のページ  
http://www.kansai-airport.or.jp/

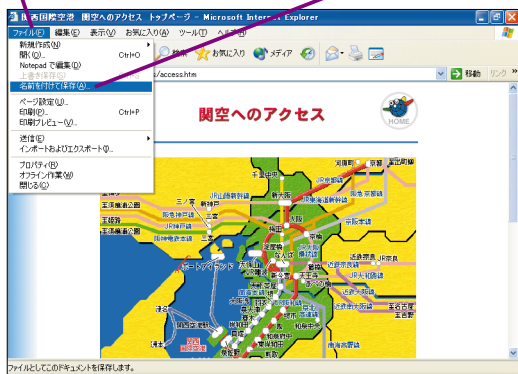
① URLを入力 ② Enter キーを押す



③ [開空へのアクセス] をクリック

#### 2 ページを保存する

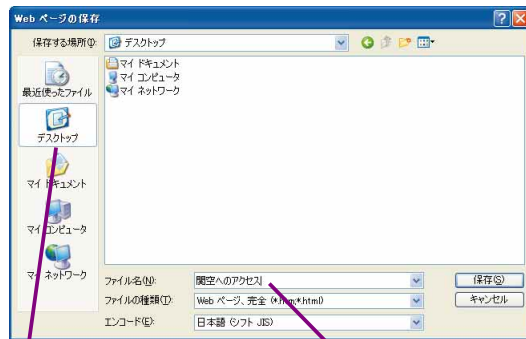
① [ファイル] をクリック ② [名前を付けて保存] をクリック



Webブラウザで表示しているページを、画像もいっしょに、自分のパソコンに保存することができます。とっておきたい情報は、この方法で保存しておきましょう。

#### 3 保存場所を指定する

保存先を指定するダイアログボックスが表示された



① [デスクトップ] をクリック ② ファイル名を入力



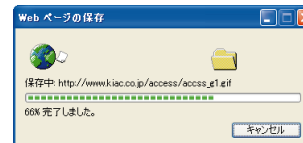
④ [Webアーカイブ、単一のファイル] をクリック ⑤ [保存] をクリック

#### ⚠ 間違った場合は?

手順3で[Webページ、完全]のまま保存してしまったときは、作成されたファイルとフォルダを削除し、もう一度[Webアーカイブ、単一のファイル]を選んで保存し直します。

#### 4 ページが保存される

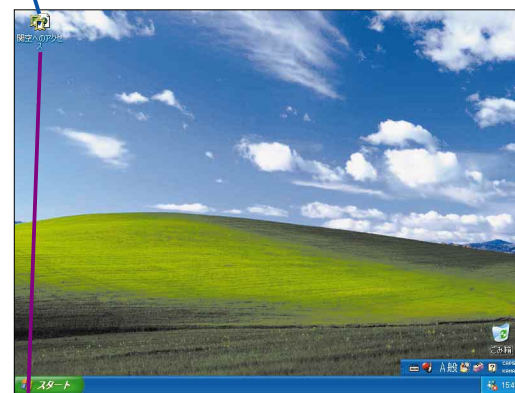
ページが保存されている



Internet Explorer 6を終了し、インターネットとの接続を切断する

#### 5 保存したページを表示する

デスクトップにファイルが表示されている



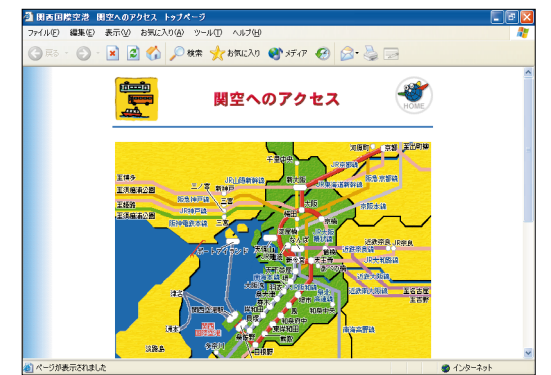
保存したファイルをダブルクリック

#### HINT! ページを印刷してとっておくには

ホームページを印刷してとっておきたいとき、ツールバーの[印刷]ボタン(🖨)からではなく、[ファイル]-[印刷]で[印刷]ダイアログボックスを表示すると、さまざまな印刷方法が選べます。ページが用紙サイズにうまくおさまらないとき、1ページ分だけ印刷したり、フレームを使ったページの場合、選択したフレームだけを印刷したりできます。また、[リンクドキュメントをすべて印刷する]でリンク先のページもまとめて印刷することもできますが、リンクがたくさんあるときは大量に印刷されてしまうので、注意しましょう。

#### 6 ページが表示できた

Internet Explorer 6が起動し、保存したページが表示された



注意 保存したページは個人での利用にとどめてください

#### Point 「Webアーカイブ」で保存しよう

地図や料理のレシピのように、保存しておいて何度も見たいページや、小説のように、じっくり読みたいページがあります。インターネットに接続したまま見ると、電話料金や接続料金がかかりますので、いったん保存してから見るようにしましょう。このとき[Webペ

ージ、完全]で保存すると、画像などは新しく作成されたフォルダに保存されます。ページの保存をするときは、ファイルの種類を[Webアーカイブ]にしておきます。画像も含めて1つのファイルで保存できるので、あとで見るときもわかりやすくなります。

# お気に入りのリンクを最新しておくには

お気に入りの登録 / 削除

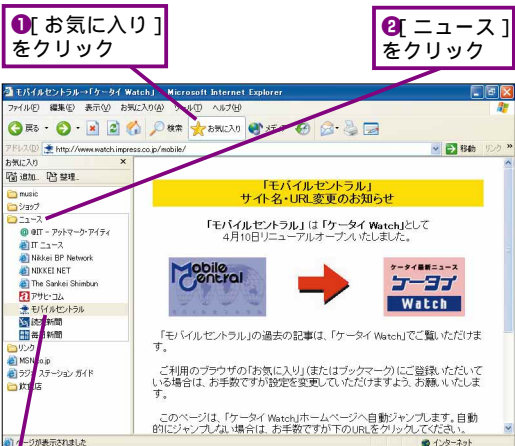
気に入ったページをお気に入りに登録しておいても、しばらくたつとそのページが移動していたり、なくなっていることがあります。ときどき確認して修正しましょう。

## 1 お気に入りに登録したページを表示する

ここでは「モバイルセントラル」のページがお気に入りの [ ニュース ] に登録してあるものとする

モバイルセントラルのページ

<http://www.watch.impress.co.jp/mobile/>



3 [ モバイルセントラル ] をクリック

「モバイルセントラル」から「ケータイ Watch」に名前が変わり、URL が変更されている

しばらくすると自動的に新しいページに移動する

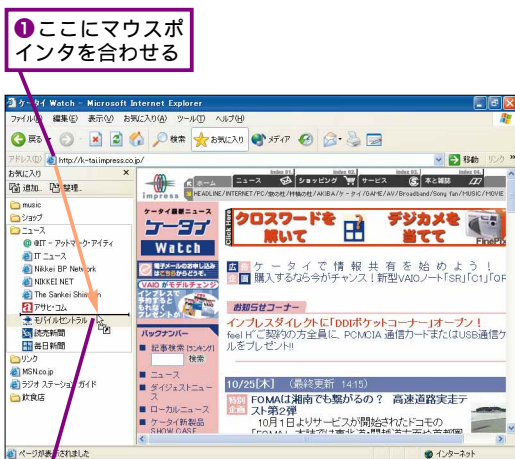
自動的に移動しないときは新しいURLをクリックする

## 2 新しいページをお気に入りに登録する

「ケータイ Watch」のページをお気に入りに登録する

ケータイ Watch のページ

<http://k-tai.impress.co.jp/>



2 登録したい場所にドラッグ

### ショートカットキー

Ctrl + I お気に入りバーを表示

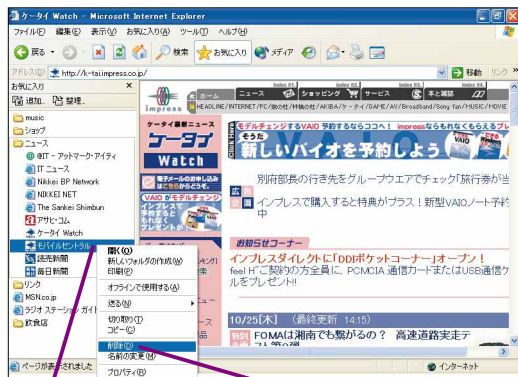
### お気に入りの整理法

お気に入りは、ジャンルごとにフォルダに分類して整理します。フォルダを作成するには、お気に入りバーで右クリックして [ 新しいフォルダを作成 ] を選びます。名前がわかりにくい場合は、右クリックして [ 名前の変更 ] を選び、わかりやすいものに変更します。順番を変えたいときは、移動したい場所にドラッグします。

## 3 不要なお気に入りを削除する

[ ケータイ Watch ] が登録された

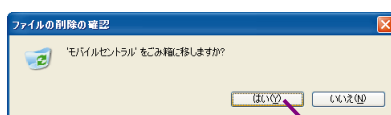
[ モバイルセントラル ] を削除する



1 [ モバイルセントラル ] を右クリック

2 [ 削除 ] をクリック

確認のメッセージが表示される



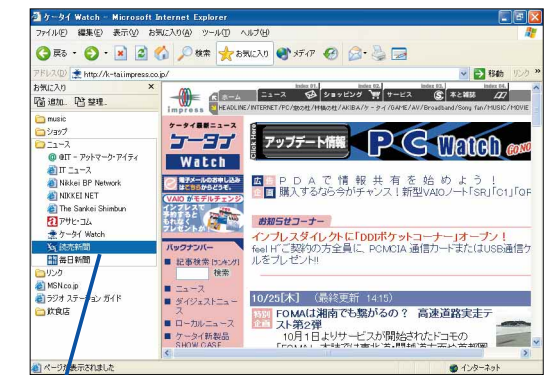
3 [ はい ] をクリック



### URL だけが変ったときは

お気に入りに登録してあるページのURLが変わったときに、新しくそのページをお気に入りに登録しようとする「入力されたショートカットの名前は、すでに [ お気に入り ] メニューに存在します。置き換えますか?」というメッセージが表示されるので、**はい** をクリックします。こうすると、ページ名は同じで、新しいURLのお気に入りを登録することができます。

## 4 お気に入りが整理できた



[ モバイルセントラル ] が削除された



### 間違った場合は?

手順3で削除するお気に入りを間違えた場合は「ごみ箱」を開き、元に戻したいお気に入りをクリックして [ この項目を元に戻す ] をクリックします。



## Point お気に入りはこまめに手入れをしよう

お気に入りは便利な機能なので、つい、いろいろなページを登録してしまうものです。しかし、中にはしばらく見ないページもあって、久しぶりにそのページを見てみると、ページがなくなっていたり、移動していることもあります。お気に入りは自分だけの便利なリンク集です。

いつでも使えるようにしておくために、こまめにお手入れする必要があります。登録したページが移動していたり、なくなっているのに気づいたら、その場で修正します。「毎月第一曜日」などのように、決まった日にお気に入りを確認するようにしてもいいでしょう。

# お気に入りよりすばやく ホームページを表示するには リンクバー

仕事などで毎日何度も見るページは、思い立ったらすぐに表示させたいものです。お気に入りをクリックして表示するより、もっとすばやく表示する方法があります。

## 1 リンクバーに登録したいページを表示する

ここではアサヒ・コム  
のページをリンクバーに登録する

アサヒ・コム  
のページ  
http://www.asahi.com

- ① URLを入力
- ② Enter キーを押す



アサヒ・コム  
のページ  
が表示された

## 2 ツールバーの固定を解除する

- ① [表示] をクリック
- ② [ツールバー] に合わせる
- ③ [ツールバーを固定する] をクリック



## 3 リンクバーを表示する

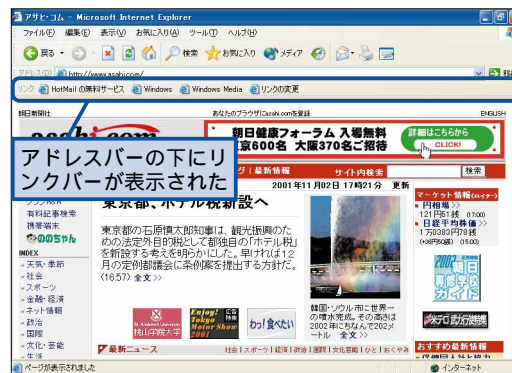
- ① ここにマウスポインタを合わせる
- ② 下にドラッグ



**間違った場合は?**

手順4で登録する場所を間違えたら、そのリンクを登録したい場所にドラッグして移動します。

## 4 リンクバーが表示された



## 5 リンクバーに登録する



**HINT!** 見えなくなっているメニューを表示するには

ウィンドウのサイズや設定によって、リンクバーが全部表示されないことがあります。そんなときはウィンドウの右端にボタン(「≡」)が表示されています。ここをクリックすると、画面に表示されていないリンクが表示されます。

## 6 リンクバーに登録できた



**Point** リンクバーとお気に入りの使い分け

リンクバーとお気に入りは、どちらもよく見るページを登録するという点で似ています。しかし、両者を目的に合わせて使い分けると、より便利に使いこなすことができます。

リンクバーには、ほかのページを見ているときでもすぐに表示させたいページを登録しておきます。検索サービスのページや辞書・辞典のページ、イントラネットのページなどを登録しておくのがおすすめです。

一方、それほど頻繁に見るわけではなくても、覚えておきたいページはお気に入りに登録しておきます。

# 残したくない履歴を消すには 履歴の編集

## 1 履歴を表示する

今日見たページのうち残したくないページの履歴を削除する

オフラインで起動してもよい

[履歴] をクリック



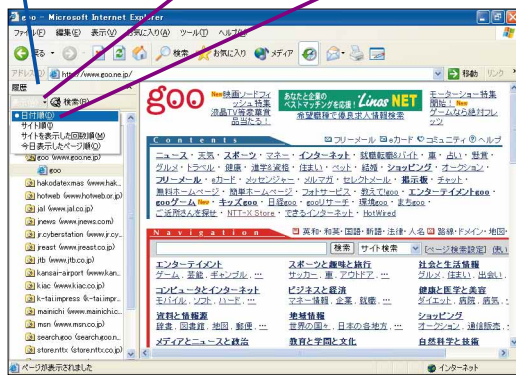
## 2 履歴の表示順を変える

一度表示したページは、一定の間履歴に保存されています。他の人とパソコンを共有しているときは、パスワードなどの個人情報を入力したページを消しましょう。

履歴バーが表示された

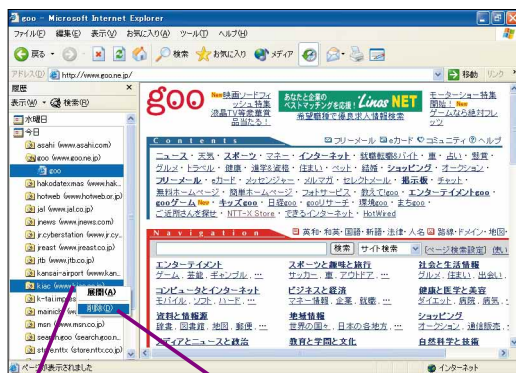
1 [表示] をクリック

2 [日付順] をクリック



## 3 削除する履歴を選ぶ

履歴が日付順に並べ替えられた



1 削除する履歴を右クリック

2 [削除] をクリック

**間違った場合は?**

手順2で履歴の表示順を選び間違えたら、もう一度[日付順]を選び直します。



すべての履歴を削除するには

指定した日やサイトの履歴だけでなく、すべての履歴を削除することもできます。削除するには、[ツール]-[インターネットオプション]で[全般]をクリックし、「履歴」の中にある「履歴のクリア」をクリックします。ただし、すべての履歴を削除すると、URLを入力したときに以前入力したURLから近いものを自動的に表示してくれる「オートコンプリート」の情報もなくなります。

## 4 履歴を削除する

確認のメッセージが表示される



[はい] をクリック

**注意** この操作は元に戻せません。削除した履歴のページはオフラインで表示できなくなります

**注意** 削除した項目によっては、この画面が表示されないこともあります

## Point 消したい履歴だけを削除できる

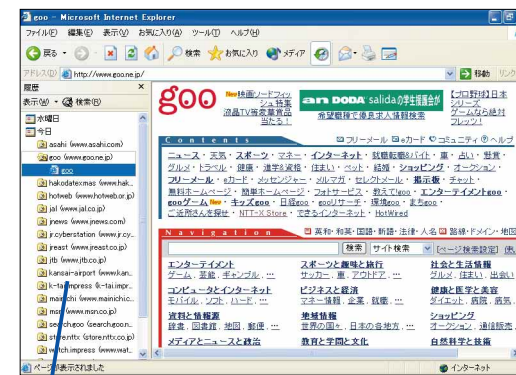
履歴は訪問したページがすぐわかる便利なものですが、個人情報も残ってしまうのがやっかいです。こまめに履歴を削除するといいでしょう。このとき、目的の履歴を調べて、削除したいものだけを消せます。ただし、一度削除した履歴を元に戻すことはできません。



Cookieを削除するには

パソコンに保存しているCookieは簡単に削除することができます。すべてのCookieを削除したいときは、[ツール]-[インターネットオプション]でインターネットオプションを開きます。[全般]タブをクリックして、「インターネット一時ファイル」にある「Cookieの削除」をクリックします。Windows XPを使っていて、特定のCookieだけを削除するには、Cドライブの「Documents and Settings」フォルダの中にある自分のユーザー名のフォルダを開き、「Cookies」フォルダを開きます。ここにCookieが保存されていますので、削除したいCookieを選んで削除します。

## 5 履歴が削除された



選択した履歴が削除された

ショートカットキー  
Ctrl + H 履歴バーを表示

**「インターネット一時ファイル」を削除するには**

これまでに見たページは、自動的にファイルとして保存されているので、接続を終了してもまた表示することができます。このファイルを「インターネット一時ファイル」と呼びます。保存される容量は、ハードディスクの残り容量によって自動的に設定されます。もしハードディスクの残り容量が少なくなってきたら、一度すべて削除して、設定し直すといでしょう。インターネット一時ファイルを削除するには、[ツール]-[インターネットオプション]で[インターネットオプション]を開き、[全般]をクリックして「インターネット一時ファイル」で「ファイルの削除」をクリックします。

# mini用語集

## Cookie (クッキー)

WebページとWebブラウザの間でやりとりされるデータの種類。オンラインショップや掲示板、バナー広告などでよく使われる。Cookieのデータを元に、Webページにユーザーの名前を表示したり、購入履歴が見られるなどの便利な機能を提供する。Webページによっては、名前や住所、クレジットカード番号などの情報をCookieに記録していることがあり、Cookieが現在見ているWebページとは別のサイトへ送られると個人情報情報が漏れる可能性もある。ただし、Cookieは暗号化されているので、容易に解読できないようになっている。

## Webアーカイブ

Webページをファイルに保存するときのファイルの種類のひとつ。Webアーカイブで保存すると、文字や画像などを含めて1つのファイルにまとめることができるので、あとで見るときや、メールに添付して送信するときに便利。

## Windows Update (ウィンドウズ アップデート)

Windowsが使用しているファイルや、マイクロソフト社のソフトウェアで、現在自分のパソコンで使っているより新しいものがあるときに、ダウンロードしてインストールできる機能。Windows Meではスタートメニューに、Windows XPではスタートメニューの[すべてのプログラム]の中にある。

## イメージツールバー

IE6で表示している画像にマウスポインタを重ねたときに表示されるツールバー。画像の印刷、保存、メールに添付して送信、「My Pictures」フォルダを開くなどの機能がある。



イメージツールバー

## プライバシーポリシー

インターネットで個人情報をどのように扱うかという方針のこと。これまで、プライバシーポリシーはサイトによって異なっていたが、最近、「Privacy Preferences Project (P3P)」という規格が普及しはじめた。そこでIE6では、P3Pが定めたプライバシーポリシーをそのサイトが採用しているかどうかをチェックする機能を新しく搭載した。

## プライバシーレポート

IE6の新機能。Cookieを受け取ったサイトや、受け取り拒否をしたサイトの情報を一覧で表示する。Cookieの受け取り拒否をしたときは、ページを表示した際、IE6の画面右下に進入禁止のマークが表示される。このマークをダブルクリックするか、[表示]・[プライバシーレポート]を選択すると、プライバシーレポートを見ることができる。



プライバシーレポート

## ブロードバンド

ADSLやケーブルテレビ(CATV)、光ファイバー(FTTH)など、通常の電話回線やISDNを使ったインターネットより10倍以上速く通信できるインターネットのこと。とくに、ADSLは料金が月数千円と安いのが魅力で、サービスエリアが全国に広がりはじめています。

## メディアバー

IE6の新機能のひとつ。IE6のツールバーのメディアボタンをクリックすると開く。再生ボタンをクリックすると、音楽を聴いたり、ビデオを見たりできるほか、インターネットにある音楽やビデオの再生、インターネットラジオの放送も聴ける。ホームページを表示させながら、音楽などを楽しみたいときにも便利。

## できるInternet Explorer 6

新機能 & 活用編

2002年1月1日発行

発行 株式会社インプレス

〒102-0075 東京都千代田区三番町20

編集 できるシリーズ編集部

執筆 根本佳子

カバーデザイン 山岡デザイン事務所

©2002 Impress Corporation

本小冊子の内容はすべて、著作権法によって保護されています。著者および発行者の許可を得ず、転載、複写、複製等の利用はできません。

「できるサポート」では、本小冊子に関するお問い合わせにはお答えしておりません。あらかじめご了承ください。



売上5年連続NO.1\*のパソコン解決書。

# できるシリーズ



\*'96～00コンピュータ関連書籍ベスト10ランキング(トーハン調べ)より

## Windows XP関連書籍

**できるWindows XP アップグレード編**

清水理史・一ヶ谷兼乃・法林岳之 & できるシリーズ編集部 編  
定価(本体1,580円+税)

Windows XPへのアップグレードはもろろん、新しく買い換えときのデータの移行や新機能の使い方までも解説!

**できるWindows XP 基本編**

法林岳之・一ヶ谷兼乃・清水理史 & できるシリーズ編集部 編  
定価(本体950円+税)

マウスの操作や文字の入力、インターネットへの接続や電子メールもやさしく解説。必ずWindows XPが使える!

**できるインターネット 基本編**

山田祥平 & できるシリーズ編集部 編  
定価(本体950円+税)

ホームページやメールはもちろん、動画や音楽、ショッピングなど、インターネットの楽しみ方を基礎から解説。

**できるWord 2002 基本編**

田中亘 & できるシリーズ編集部 編  
定価(本体950円+税)

Wordを使った文書作成を、文字入力からやさしく解説。画像や表、図形入りの美しい文書がすぐに作れる! Windows XPの操作にも完全対応!

**できるExcel 2002 基本編**

小笠由典 & できるシリーズ編集部 編  
定価(本体950円+税)

表作成から印刷方法、グラフやデータベースの作り方までExcelの基本操作をわかりやすく解説! Windows XPの操作にも完全対応!

## Office XP関連書籍

**できるFrontPage 2002**

山田真幸 & できるシリーズ編集部 編  
定価(本体1,580円+税)

ホームページの構成方法から、リンク、ページの発行・更新までを詳しく解説。ホームページが今すぐ作れる!!

**できるExcel 2002 関数編**

プロジェクトA & できるシリーズ編集部 編  
定価(本体1,800円+税) CD-ROM付き

勤務時間の計算や成績表の順位付けなど、はじめて関数を使う人でもできる、Excel活用法を紹介します。

**できるExcel 2002 応用編**

小笠由典 & できるシリーズ編集部 編  
定価(本体1,380円+税)

複合グラフの作り方や、レポートテーブルやデータの転記まで、一歩先ゆくExcelのテクニック満載!

**できるPowerPoint 2002**

田中亘 & できるシリーズ編集部 編  
定価(本体1,380円+税)

スライド作成の基礎から、アニメや組織図など、魅せるテクニックも解説。あなたのプレゼンが生まれ変わる!

**できるWord 2002 基本編**

田中亘 & できるシリーズ編集部 編  
定価(本体950円+税)

Wordを使った文書作成を、文字入力からやさしく解説。画像や表、図形入りの美しい文書がすぐに作れる!

**できるWord 2002 応用編**

嘉本須磨子 & できるシリーズ編集部 編  
定価(本体1,380円+税)

立体図や縦線表、隠したレイアウトや長文などの作成方法のほか、文書作成に便利な機能をわかりやすく解説。

**できるAccess 2002 基本編**

広野忠敏 & できるシリーズ編集部 編  
定価(本体1,380円+税)

データベースを作成する、入力する、利用するといったAccessの使い方を、基本からわかりやすく解説!

**できるAccess 2002 応用編**

広野忠敏 & できるシリーズ編集部 編  
定価(本体1,580円+税)

リレーションシップやクエリの作成方法を身につけて、Accessで情報を一元管理できる!

できるシリーズを買うなら、インプレスダイレクト。

<http://www.ips.co.jp/> 電話・FAXでもご注文いただけます。 電話:03-5275-9051 Fax:03-5275-2443